

新緑の中笑顔の山行

六甲山ツデーウォーク

家族連れら千人が満喫



初夏の六甲山を歩く「第9回神戸・六甲山ツデーウォーク」が20日、開かれた。家族連れら約千人が参加し、木漏れ日の降り注ぐ山道を歩き、新緑を満喫していた。

神戸新聞社などで行く実行委の主催。19、20日の2日間、開催予定だったが、濃霧のため19日は中止となった。

参加者は体力ごとに距離の異なる3コース(約12キロ、約7キロ、約3キロ)に分かれ、別々のスタート地点を出発。ゴールの六甲山カンツリークラブ(神戸市灘区六

新緑の六甲山中を歩く参加者ら＝神戸市灘区六甲山町

甲山町)を目指した。

山中は歩けば少し汗ばみ、止まれば爽やかな風が吹き抜ける絶好のウォーキング日和。参加者らは、カラフルな上着を脱ぎ着しながら、木々のざわめきや眼下の街並みを楽しみ、ゴールに向けて歩を進めた。

家族で訪れた西灘小4年の田原奏太君(9)は「山に登るのは初めて。空気がおいしい」と笑顔を見せた。

(西竹唯太郎)